

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年11月22日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	備前市役所	代表者名	吉村 武司
担当者部署	教育委員会	連絡先電話番号	0869-64-1892
担当者役職	室長	担当者氏名	高橋 清隆
		連絡先E-mail	
住所	705-8602 岡山県備前市東片上126		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡本 真
評価	よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	参加者が市民、行政職員、学校司書等多岐にわたる参加者の中において、受動的ではなく能動的な進行で、新図書館建設のハード・ソフトを含めた問題提起を行い、参加者自らが真剣に答えを考え、議論を行うことができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年7月8日	支援・助言(実地)	有	令和4年11月25日	398
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
	令和4年11月17日	講演 (実地)	15時00分	17時00分	
				活動時間 (分)	120
3-2. 派遣場所	会場名	備前市役所	最寄駅	赤穂線西片上駅	
	所在地	備前市東片上126	最寄駅からの交通手段	徒歩8分	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果		
5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 図書館関係職員、市民	人数 25人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい）	新図書館建設を目指すなか、既存の図書館は建物の老朽化が著しく、床面積も狭小である。本が探しにくく、ICT環境が備わっていない状況で、県下での貸出冊数も最下位という状況である。WIFI環境も整っておらず、絵本においてはもはや何順に格納されているのかわからない状況となっている。	
支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい）	最終的には、職員や現場スタッフに対して、図書館における情報化施策やデジタルマインドの醸成につなげていきたい。しかし、数回の講義でそれが実現できるとは考えにくいので、現場職員の気づきや新図書館の方向性、良さへのつなげ方等自身で能動的に考える力を養っていけることへの一助としたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	「どんな図書館を目指すのか」「新しい図書館に期待すること」「では、図書館設置条例に何を追加するのか」などの設問に対し、参加者一人一人が真剣に答えを考え、その答えの意図を説明していくというワークショップ方式での講義となった。その答えの一つ一つに、説明と解説を加えていただいた。様々な実現したいサービスに対して、手段は何かあるのかを参加者一人一人が真剣に考えるきっかけをいただけたものと感じた。	
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	支援を受けることによって、新図書館を開館していくためには、ハードだけではなく、展開していく図書館サービスによって様々な手段・方法があることをいろいろな角度から参加者が妄想する手助けをしていただけたと考えています。第1回目なので明確な改善・解決が見えたわけではないが、考え方と期待感は、明らかに参加者から変化が感じられたと考えています。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	図書館におけるDXの方策について、具体的な内容については、検討に至っていない。正直3日間の講義では、細部まで詰めるどころまでは到達が難しいと感じる。ヒントを与えていただいたうえで、現場職員と関連職員が細部の詳細や制度・運営を制度設計していく必要性を感じました。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートによる効果測定について、考え付きませんでした。申し訳ございません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	令和7年度に新図書館開館による図書館サービスを開始すること。（その先は、サービスの質を上げていくことだと考えております。）	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

